

サクライ カズノリ

作者名 **櫻井 和則**

作品名 **白波**

想定する空間

ロビー、ラウンジ、美術館

想定する人

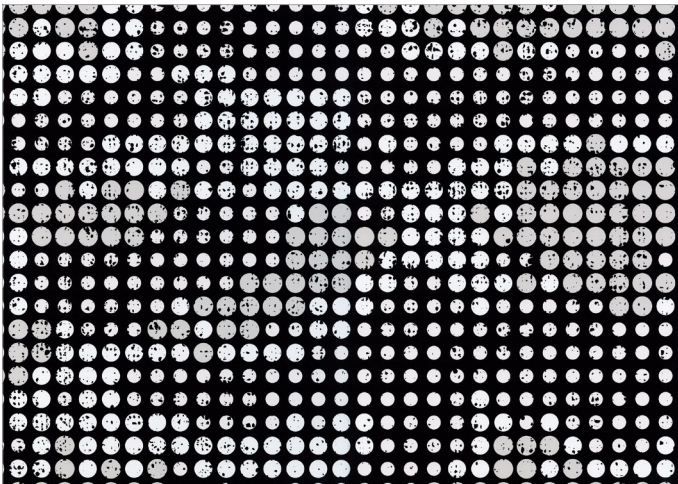
ビジネスパーソン、フォーマル

デザインコンセプト

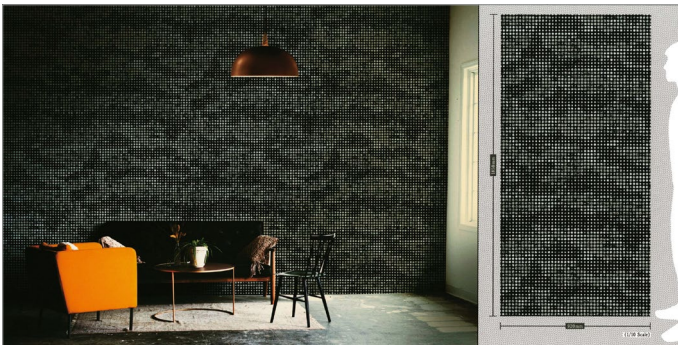
規則の中で不規則を描く

大きさの違う3つの正円のみで構成されている。基盤状の単純な規則性の中で、どれだけの不規則性を表現できるかを試みた。モチーフは不規則な白波。『基盤の目と白波』この両極の要素がどちらも主役たりうるような表現方法として、円の大きさを変えるというシンプルな選択をした。このゆらぎのような不規則なモチーフは動的で『継続』していくのか『終息』していくのか、『消滅』するのか『膨張』し始めるのか、とそれらは見る側の想像力次第でどのような解にもなりうる。規則的な構成の中に曖昧で不規則なモチーフが描かれる本作品は、見る側も製作者にも不思議な違和感を楽しめると考える。

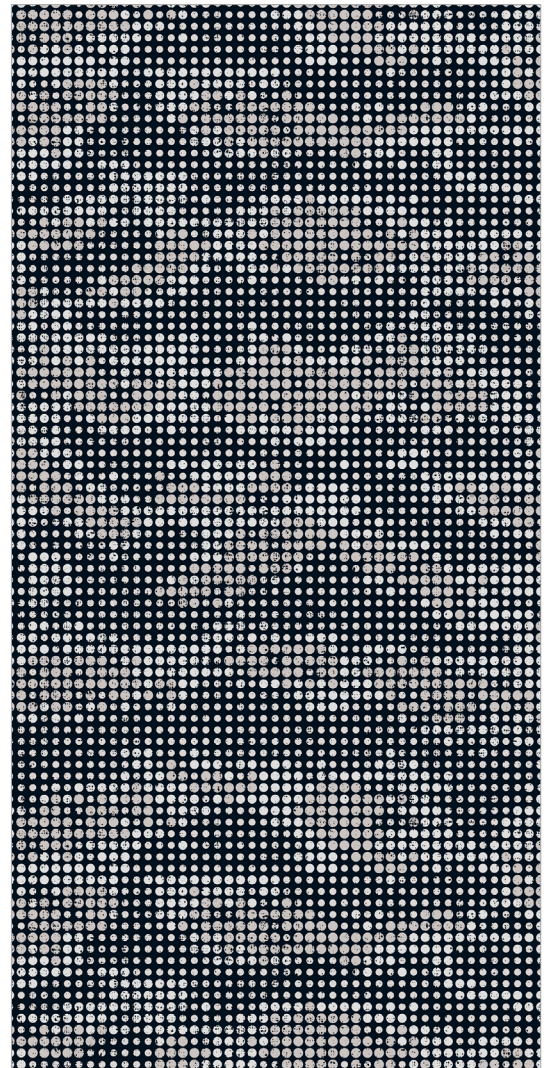
加工としては、すべての円にクリアインクで、点字のように盛り上げ加工を施したい。なぜなら、光の反射により白波の持つ『うねり』や『白み』がさらに際立ち、迫力のある光沢群を体感できると考えるからである。



デザイン画 A2



空間イメージ図



デザイン画 W920×H1850mm